

吉舎町自治振興連合会

検索

まるごときんさい

2022(令和4)年 6月10日発行

吉舎町 人口の動き
人口:3,395人(+3人 先月比) 世帯数:1,613世帯(+2)
男:1,585人 女:1,810人 (令和4年5月31日現在)
(5月届出新生児 1人) 高齢化率(65歳以上) 48.3%

吉舎町の文化・芸術の祭典

芸能発表会

入場無料

必ず受付をしてください

参加の個人・団体は吉舎町の方で構成しています。

6月12日

10:00-15:10

ステージ プログラム 総合司会 竹岡睦美



開会セレモニー10:00- 午前の部10:10- 午後の部13:10-		
	個人・団体名	内容
午 前 の 部	1 芙蓉会 吉舎支部	琴演奏
	2 きさ泉コーラス	コーラス
	3 みやけ家	ピアノ演奏
	4 神崎 美智子	ピアノ演奏
	5 オカリナ教室	オカリナ演奏
	6 寺田 良二	喜多流独吟
	7 吉舎社交ダンスサークル	社交ダンス
午 後 の 部	8 丸川無弦三味線	三味線演奏
	9 さなえ歌謡同好会	カラオケ
	10 平野 秀子	民謡
	11 福利 鉄雄	詩吟
	12 アロハ・ピース甲奴	フラダンス
	13 畑中 浩幸	フォークソング
	14 広島県民踊協会 柴田教室吉舎支部	民舞
	15 男声合唱団フロイデ	男声合唱

6月12日(日)
2F屋上広場(テラスデッキ)
お茶席開催

お茶席は限定100名様無料で接待します

お昼の売店も用意しております。キッチンカー(カレーライス他) 吉舎食堂(焼きそば) 商工会青年部(飲料・ワッフル・赤飯他)

作品展 よっしゃ吉舎ロビー 6月7日~16日(10日間)

団体・個人名	内容	団体・個人名	内容
山田 恵美子(凌泉)	書	安田書道教室	書道作品
三宅 優	子供の似顔絵	渡部 順介	水彩画
木原 恵太郎	絵画	有重 由紀子	アクセサリー展示(販売)
寺田 久美子	手芸・工芸品の展示(販売有)	今井 和子	レザークラフト
吉舎陶芸クラブ	陶芸作品	絃樂房(こうらくぼう)	木彫
ひと花会	絵手紙作品	中四字毛糸教室	ベスト、手袋、ショール
家本 薫一	写真展示	Ciel(シエル) ※	トートバック・ポーチ・小物(販売)
		※12日のみ	



よっしゃ吉舎ホール

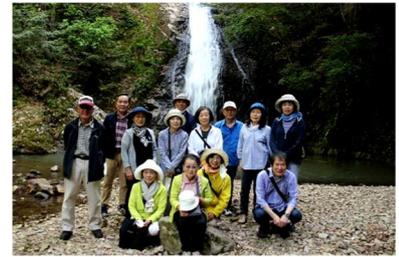
〒729-4211 三次市吉舎町吉舎 371 番地

主催：吉舎町自治振興連合会 協賛：三次市文化連盟吉舎支部

お問合せ 吉舎町自治振興連合会 事務局 TEL: 0824-43-7272 FAX: 0824-43-3444

屋内での行事となりますので、コロナ感染対策としてマスクの着用にご協力ください。

歩いて歩いてふれあい健康づくり
品の滝



5月8日(日)歩いて歩いてふれあい健康づくりを行いました。今回は八幡の「品の滝」です。朝8時に吉舎コミュニティセンターへ集合し、しっかりと準備体操後に車に分乗し品の滝入り口からスタート。

新緑を楽しみながら和気あいあいと皆さん歩かれまし。第一の滝の前でマスクを一時的に取ってもらい写真を撮る。車で吉舎コミュニティセンターまで帰り9時頃に解散となりました。次回予定は7月10日(日)朝8時に吉舎コミュニティセンター集合で「いの森」です。

吉舎公園整備作業

5月15日(日)朝8時から吉舎公園整備作業を行いました。43名の参加があり、伸びた草を草刈り機などで刈り、刈った草を集めて袋へ入れました。昆虫門広場の整備も並行して行いました。多くの参加者のおかげで1時間で作業を終えることが出来ました。ありがとうございました。

(小森 美咲)



白の世界〜八幡の四季〜

八幡小学校では、4月29日(祝)から奥田元宋・小由女美術館で開催中の「奥田小由女展」のために、全児童17名で「白の世界〜八幡の四季〜」の作品づくりに励みました。八幡地区の元宋先生の生家・あの山・あの川・あの建物・あの情景を小由女先生の「白の時代」にならって、白布と白色の紙粘土を使って白一色で表現していきまし。オープニングセレモニーのあと、6年生の信木勇哉くんは作品に込めた思いを小由女先生を前に説明しました。勇哉くんはとてもはきはきと語り、先生は終始にこやかな表情で聞き入ってくださいましたのがとても印象的でした。

(古田 宥真)



安田自治振興会

安田でかマルシェ開催!



5月29日(日)安田でかマルシェを旧安田小学校グラウンドで開催しました。

新年度の行事を検討する中、運動会を実施するかどうかの議論となり内輪で無理やり開催するよりも、ひとつ突き抜け、賑わいを作る、取り戻すという原点に戻って『マルシェ』というかたちで出店したり参加する行事も面白いかも!という意見に『それやってみようよ』という会長の援護で決定。「短期間での告知と応募!」にも拘わらず、26店の応募を頂き開催。

予想を上回る賑わい。さらに解放した体育館を自由に駆けまわる児童・子どもたちの声が出店者や参加者にかつての行事「運動会」などで実感していた住民の連帯感を呼び戻してくれました!

反省すべき点は多く次回への課題も満載かも知れませんが、コロナ禍の状態に留まるのではなくちよっとした一歩! とにかく一歩前へ。次の新しい風景へと安田は展開します。

とにかくみんなで作ってみましょうや!

(平末 正巳)



敷地自治振興会

鯉のぼりを揚げよう!



いただき、無事保護できました。皆さんありがとうございます。

(佐藤 明宏)

敷地自治振興会では4月23日(土)敷地グラウンドで、教育文化部と保育所保護者会総勢25名、早朝8時から、準備をし、大きい鯉のぼり25匹と園児の小さい鯉のぼり10匹を揚げまし

た。久々のグラウンドでの歓声、鯉のぼりを眺めて、さすがに気持ちになりました。また鯉のぼりを寄贈してくださった方、ありがとうございました。鯉のぼりは5月14日(土)に撤去しました。今年は強風で7匹の鯉のぼりが脱走しましたが、皆さんに確保していただきました。ご協力をいただき



吉舎町自治振興連合会

奥田元宋・小由女美術館に行きました

5月20日(金) 吉舎町自治振興連合会の理事会終了後、視察研修の一環として、奥田元宋・小由女美術館の「奥田小由女展」に行きました。
2020年に人形作家として初めて文化勲章を受章され、初期から現在までの創作の軌跡を紹介された展覧会で奥田元宋の代表作も展示され、吉舎町出身のお二人の作品を鑑賞することが出来ました。役員の歓送迎会も2年ぶりの開催となりました。

(畑中 浩幸)



徳市自治振興会

施設清掃

5月22日(日)午前9時より、吉舎徳市自治交流センターの施設清掃を実施しました。
運動会開催に向け、主に体育館の清掃と、館内に放置された防災資機材の収納、そして、建物とグラウンドの境の側溝を清掃していただきました。
きれいになった体育館に、吹き込む風も心地よく、室内の空気も爽やかになった様な気持ちになりました。
11名の皆さん、お忙しい中大変ありがとうございました。



ふれあいサーブス

4月29日(祝)午前9時よりふれあい事業部女性部8名で、2種類(ほとぎ・花衣)のお菓子を手作りし、徳市の皆さんへお届けしました。

今年度の社協の新規事業として行うサーブスです。少しでも皆さんにお会いする機会になればと、腕を振るって愛情込めて作りました。お味はいかがだったでしょうか？

(中倉 政子)



三次市吉舎地区民生委員児童委員協議会 会長 淀 弘之（三五在住）



■感謝とやりがいを感じて

吉舎地区の民生委員児童委員協議会会長として3期9年目になります。私たちは、高齢者、障がい者、一人暮らしの方などを対象に相談活動や安否確認等、定期的な訪問により「見守り活動」などの支援を行っています。訪問すると、「いつもありがとう、いつ来られるか待ってたんだよ」、「顔を合わせて話ができるのが一番ええのお〜」と、頼りにされ、感謝されるのが、私たちの最高の喜びと生きていきます。

■共生社会の実現に向けて

近年、「孤独死」や「引きこもり」等の社会問題化のように、単身世帯の増加や人とのつながりが希薄化し、地域や社会からの孤立化が進んでいます。こうした問題の解決には、地域住民の主体的な活動と地域にある関係機関・団体の包括的支援の協働が求められています。私たち、民生委員児童委員は地域の「つなぎ役」として専門機関と連携して、福祉の視点を大切にしながら、共生社会の実現に向けて活動しています。

■見守る・気づく・支える・つなぐ「吉舎ネット」

小さな子どもから高齢者まで、安心して暮らしていくためには、日頃から人と人のつながりが大切です。吉舎町高齢者・児童等支援連絡会議では、「吉舎ネット」を組織し、関係機関・団体が情報を共有し合い、普段の生活の中でお互いのことを「気にかける」こと、子どもや高齢者を「見守る」ことを大切に、まちづくりを進めています。参加団体の関係者が協力しながら、普段の生活や仕事の中で見守り活動を行い、安心・安全に生活ができる「吉（よ）き舎（やど）り」になるよう活動を続けています。

■子どもたちの笑顔・あいさつに励まされて

全国「民生委員児童委員の日」活動強化期間中（5月中旬）吉舎小学校、八幡小学校、吉舎中学校、日彰館高校の児童生徒の登校時間に合わせて、民生委員児童委員の啓発と「あいさつ運動」を行い、ポケットティッシュを手渡しました。児童生徒から元気なあいさつとお礼の言葉を聞けて心強く感じました。

「民生委員児童委員の活動を知らない」、「大変だからやりたくない」という声も聞きます。現在、三次市では、189人（吉舎地区15人内、主任委員2人）が活動していますが、町内3地区が欠員となっています。吉舎町は、高齢者世帯が増加し、「生きづらさ」を感じている方もおられると思います。地域の絆やまとまり、喜びや希望を共有できるように支援に努めますので、「ご支援」ご協力をよろしく願います。

気になること・心配事は、地域の民生委員児童委員へ！

民生委員児童委員は、「民生委員法」に基づき、厚生労働大臣により委嘱され、「児童福祉法」に定める児童委員も兼ねています。主な役割は、地域を見守り、常に住民の立場になって相談に応じ、必要な支援を行うため、行政などの関係機関への「つなぎ役」として活動されています。相談・支援内容の秘密を守ることが義務付けられていますので、民生委員児童委員の方へ安心してお気軽にご相談くださいとのこと。今後は、新たに災害時における「避難行動要支援者」の円滑な避難支援にも関わられ、益々その役割が重要になって来るとお聞きしました。

記事レポート 三次市集落支援員（吉舎地区） 徳永春喜



吉舎町自治振興連合会

朝の情報交流会

よっしゃきんさい

朝の情報交流会「よっしゃきんさい」を5月10日（火）に開催しました。

ゴールデンウィーク明けの火曜ということですが、たっぷり情報交換が出来ました。（畑中 浩幸）

写真右 新しく美術館あーと・あいささの館長になられた、松島俊宏さん



きさ まるごと日程表

2022年6月7日～2022年7月2日

6月7日（火）～6月16日（木）	吉舎町芸能発表会 作品展	よっしゃ吉舎ロビー
6月12日（日） 10:00～	吉舎町芸能発表会	よっしゃ吉舎ホール
7月 2日（土） 9:00～	吉舎ふれあい祭り灯ろうづくりイベント	よっしゃ吉舎ホール

■広島県立美術館 第10回新県美展（第74回広島県美術展）6/11-6/26 9:00-17:00
 入選（絵画系）日本画 中村 浩子 入選（写真系） 家本 薫一



大雨・豪雨に備えましょう



梅雨が近づき大雨による洪水や土砂災害が発生する時期となってきました。
いつ起こるかわからない災害には日ごろから備えが必要です。
テレビ・ラジオ、広島県の情報ポータルサイト「広島県防災Web」などで降雨などの気象情報や災害情報を集め、避難が必要などは速やかに行動ができるよう日

ごろから準備をしておきましょう。
また、音声告知放送、防災情報ファックス配信サービス、防災一斉メール配信サービスやスマートフォンアプリによる防災情報配信サービスなどを利用して、緊急情報を入手しましょう。
危険を感じたら直ちに命を守る行動をとってください。

防災一斉メールの登録はこちら



- ①右のQRコードを携帯電話などで読み取り空メールを送信してください。
- ②自動的に送られてくるメールを受信します。
- ③必須事項を確認し、登録ボタンで情報を送信。
- ④登録確認メールを受信すれば終了です。
(受信設定で、bousai@city.miyoshi.hiroshima.jpが受信できるようにしてください。)

吉舎町の基幹避難所は
よつしや吉舎

(吉舎交流拠点施設)

◎2022年度ひよこカフェの開催について◎

今年度も1歳未満の赤ちゃんと保護者を対象に「ひよこカフェ」を開催します。
日々のしんどさや楽しさをみんなで話せる集いの場です。ぜひご参加ください。

【日にち】 7月12日(火)

【会場】 吉舎保健センター (吉舎町吉舎723番地1)

【時間】 10:00~11:30

【内容】 赤ちゃんマッサージ、育児相談、絵本の読み語り

【持ってくるもの】 おむつ、お茶、バスタオル、母子健康手帳(体重測定希望の方)

申し込み・問い合わせは吉舎支所まで (☎43-3111)

《《 美術館あーとあい・きさ 》》

第16回広島県日本画協会作品展 -それぞれの春夏秋冬-

広島県日本画協会に所属する会員の新作及び未発表作品を中心に約50点を一堂に集め紹介します。会員それぞれの感性と伝統ある日本画の魅力が存分に味わえる企画展です。

と き 6月12日(日)～7月24日(日)
開館時間 10時～17時 (入館は、閉館の30分前まで)
休館日 月曜日 ※祝日は開館
入館料 一般400(300)円・65歳以上300(200)円・高校生200(100)円
※()は、20人以上の団体料金
※中学生以下および障害者手帳の所持者とその介助者は無料
問 美術館あーとあい・きさ ☎・FAX 0824-43-2231

《《 吉舎歴史民俗資料館 》》

吉舎ふれあい祭り -郷土に咲く夏の華-

時代が昭和から平成に移ろうとする頃、「灯ろうと花火の祭典・吉舎ふれあい祭り」は誕生しました。

以来、吉舎町の夏を彩る風物詩として地域の人々の心に感動と郷愁を提供し続けています。

本展では、祭りの準備の様子や歴史を紹介しながらこの祭りに込められた地域の思いを探っていきます。



と き 5月1日(日)～8月21日(日)
開館時間 10時～17時 (入館は、閉館の30分前まで)
休館日 月曜日 ※祝日は開館
入館料 一般150(120)円 ※()は、20人以上の団体料金
※高校生以下、65歳以上、障害者手帳の所持者とその介助者は無料
問 吉舎歴史民俗資料館 ☎・FAX 0824-43-2231

こんにちは 吉舎図書館です

おはなしボランティア

養成講座

子どもたちへの絵本の読み聞かせにご興味のある方はぜひ、ご参加ください。初めて読み聞かせをされる方に向けての養成講座を行います。

詳しくは、吉舎図書館まで。

- 第1回 7月 6日(水) 13時30分～
- 第2回 7月20日(水) 13時30分～
- 第3回 8月 3日(水) 10時30分～

※内容は各講座で違います。

場所:(第1回・第2回)よっしゃ吉舎
2階会議室

(第3回)吉舎図書館

連絡先:吉舎図書館(0824-43-4513)

夏のアクセサリ作り

日 時: 7月9日(土) 13時～
場 所: よっしゃ吉舎2階会議室
参加費: 300円
講 師: 有重由紀子さん

小学校低学年の子には、保護者の方の付き添いを
お願いします。 **お申込みは、吉舎図書館まで!**

★おはなし広場★
2022年6月18日(土)
10時30分～

★ちいさいさんのおはなし広場★
2022年7月6日(水)
10時30分～

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止になる場合もあります。

【児童書】 *今月の1冊*

「和ろうそくは、つなぐ」
大西 暢夫/著 アリス館

今ではあまり見る機会がなくなった「和ろうそく」。「西洋ろうそく」とは違う、昔からの技術が生かされ、職人が一本一本手作りしたやわらかな炎を灯す「和ろうそく」。
その作り方と伝統を丁寧に写真で解説。大人こそ読みたい伝統技術の本です。



2022年度

子育てほっとサロン

みんな おいで～♪まってるよ!

吉舎地区母子保健推進員は、子育て中のみなさんを応援しています！
季節感たっぷりの「楽しい！」サロンです。ぜひご参加ください。



7月7日(木) たなばたまつり(お楽しみ♡)

※開催日の1週間前までにお申し込みください。申し込み・問い合わせは吉舎支所まで (☎43-3111)

場 所：吉舎保健センター
時 間：10時～11時30分
参加費：1家族200円

参加時には、発熱・倦怠感・呼吸症状などが無いことをご確認ください。

会場では、マスクの着用・手指消毒・検温・人と人の距離をとるなど、感染予防にご協力ください。

感染症の拡大状況によっては、中止・延期となる可能性があります。

三良坂地域子育て支援センター

みつばち

とき 月～金曜日 9時～15時
保育士がいます。遊びに来てね!!
会場 三良坂農村ふるさとセンター2階
お問合せ：「みつばち」☎44-2136

各種相談日

【行政相談】(吉舎町内)

相談員 行政相談員 松村 紘二郎
日 時 7月12日(火) 10時～15時

8月9日(火) 10時～15時
会 場 「よつしや吉舎」内

吉舎支所1階 応接室

【法律相談】(吉舎町内)

相談員 広島弁護士会所属弁護士
日 時 7月22日(金) 13時～16時

会 場 「よつしや吉舎」内
吉舎支所1階 応接室

※法律相談は事前の予約が必要です。

☎0120・969・214

し尿くみ取り

2トン車「くみ取り日」7月4日(月)
4トン車「くみ取り日」毎週月・火曜日
申込先 三次衛生工業社
☎0120・63・4453

吉舎保健センターの

トレーニングマシンの利用

当面の間、職員のいない時間帯(平日
17時30分以降および土日祝日)は、利用
できません。

利用時は、マスクを着用し、施設に掲示
している案内をご確認の上、ご利用くださ
い。

◆利用できない日 6月23日(木)

三次市社会福祉協議会吉舎支所

☎43-33301 FAX 43-7005